

## 第9号

令和4年10月1日

印刷 社会福祉法人コロニー印刷

# こうせい

## KUMAMOTO

編集・発行

更生保護法人  
熊本県更生保護協会

特定非営利活動法人  
熊本県就労支援事業者機構

(題字は米満弘之理事長・会長の筆によるものです。)



通潤橋・山都町 (中央地区保護司 長野信行)

江戸時代の建造です。青空の下、黄金色の田んぼに真っ赤な彼岸花。高さ20メートルからの放水とのコラボは圧巻です。

## 就任のごあいさつ

昨年逝去された林前会長のあとを受けて、この度「熊本県くりの実会」会長に就任致しました河部啓宣です。

熊本県くりの実会の会長として、県下の更生保護事業に少しでもお役に立てるよう尽力する所存ですので、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

私たちは、協力雇用主と呼ばれる県下の会社や事業所約300社で組織されており、その役割は保護観察対象者等で就労や職業技術の補導を必要な方に対し就労支援を行い、自立・更生に資する事を目的として県内8支部で活動を行っています。

「くりの実会」という名称は、一般の方には馴染みがないかと思いますが、全国的には「協力雇用主団体」と呼ばれており、熊本市で50年以上前に設立された大変長い歴史を持つ会です。

近年、全国的に刑法犯の数は減少傾向にある中で、再犯者が占める比率が高くなっています。罪を犯した人の再犯を防ぐためには、多くの方の支援とともに安定した生活(衣・食・住)が何より必要で、そのための経済的な自立・安定した仕事の確保が何より重要と言われており、私たちが微力ながらお手伝いをさせてもらっています。

これからも、県内の各支部会員が一丸となってその役割を果たしていきたいと考えておりますので、保護司の先生方をはじめとする更生保護行政に携わる皆様型のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶と致します。



熊本県くりの実会会長  
熊本県くりの実会荒尾支部会長  
**河部 啓宣**

# 第72回 社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～



熊本市推進大会、大西市長あいさつ  
(熊本市推進委員会)



熊本県副知事への大臣メッセージ伝達  
(古賀所長、県保連中山会長)



熊本市推進大会、大西市長へのメッセージ伝達  
(熊本市推進委員会)



下通での街頭啓発活動  
(熊本中央保護区)



社明出発式、錦町町長にメッセージ伝達  
(人吉保護区)



社明出発式  
(人吉保護区)

## 新たな制度「訪問支援」

## 熊本自営会

犯罪を重ね「累犯」と呼ばれている人でも、更生保護施設に入所しているときに再犯することはまれです。

それは衣食住の不安がないというだけではなく、他の寮生や職員の存在が大きいと思われます。ドアを開ければ必ず誰かがいる。そして挨拶を一緒にご飯を食べる。さらに、お節介ではないかと思われるような声かけや励ましの声が、常にあるからではないでしょうか。退所するときに、「これからが本番ですね。」という言葉をよくかけます。その言葉のとおり、退所してからの数ヶ月が特に大事です。

これまでもフォローアップという制度があり、熊本自営会では年間数百件の退所者を対象とした個別支援を行ってきました。しかし、全国的に見るとやはり入所中の支援が中心で、退所後の支援はあまり行われていなかったようです。

そこで、更生保護施設を退所した人への支援をより積極的に進め、再犯防止を図ろうと、法務省が新たに定めた制度が「訪問支援」です。

昨年10月から全国で8つの更生保護施設を選定し試行が始まっており、熊本自営会はそのうちのひとつになります。

具体的には、更生保護施設の職員が元寮生を訪問し、生活保護を受けて退所した人の金銭管理を手伝ったり、薬物やアルコール依存症の人の相談に乗ったり、就労や健康面の支援や隣人とのトラブル解消の手伝いなどもしています。

本当に多種多様の支援です。さらに電話相談も含めてですが、訪問支援の時間が夜間や土日になることはよくあることです。

再犯に至る人が少しでも減ることを願いつつ、新たな制度「訪問支援」を十分に活かしていきたいと思っています。



## 第58回九州地方更生保護女性大会の開催について

本年度は熊本県当番です、コロナ禍を乗り越え、リモート式で開催されます。

九州管内の更生保護女性会会員約310名が参加予定です。

今後の活動のあり方について情報や意見を交換し、会員相互の意識の統一と士気の高揚を図ることを目的として行われます。

熊本更生保護女性連盟では、初のオンラインによる開催のため、準備に大変苦勞しております。

当日は日本更生保護女性連盟会長千葉景子氏による記念講演“熊本城の石垣のように”小さくても居場所、出番がある”が予定されております。

関係機関の皆様には大変お世話になることと存じますが、よろしく御支援、御協力のほどお願い申し上げます。

- ◆ 日 時 令和4年11月25日（金曜日）午前10時30分から
- ◆ 場 所 ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ  
熊本市中央区東阿弥陀寺町2
- ◆ 大会事務局 熊本市中央区上通町3-15  
ステラ上通ビル3階 熊本更生保護センター内  
第58回九州地方更生保護女性大会事務局  
電話・FAX 096-288-4375

## 熊本県更生保護協会役職員名簿

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
理事長	岩田 英志	理事	浅山 弘康	理事	岩上 梨可
副理事長	中山 哲行	理事	田島 功	理事	鶴山 敏哉
副理事長	中山 峰男	理事	上村 宏淵	理事	月田 潔孝
常務理事	坂崎 徹	理事	目黒 純一	理事	杉光 定則
常務理事	若本 隆治	理事	黒木 康之	理事	本田 勝範
理事	米満 弘之	理事	植田 改造	監事	栗谷 利夫
理事	主海偉佐雄	理事	野原 眞藏	監事	中川 幸生
理事	田上 洋行	理事	立川 和代	事務局長	高橋 義治
理事	岩下 博明	理事	白瀬貴美子		
理事	野村 俊巳	理事	古荘 貴敏		

## 熊本県就労支援事業者機構役職員名簿

役職	氏名	役職	氏名	役職	氏名
会長	岩田 英志	理事	久我 彰登	理事	若本 隆治
副会長	中山 哲行	理事	笠 愛一郎	監事	主海偉佐雄
副会長	河部 啓宣	理事	與縄 義昭	監事	本田 勝範
理事	米満 弘之	理事	浅山 弘康	事務局長	赤星 裕

## 熊本県保護司会連合会役職員名簿

役職	氏名	保護司会	役職	氏名	保護司会	役職	氏名	保護司会
会長	中山 哲行	八代地区保護司会長	理事	中川 雄二	熊本東地区保護司会長	理事	河野 健二	芦北地区保護司会長
顧問	主海偉佐雄	県保護司会連合会元会長	理事	吉永 伯枝	熊本西地区保護司会長	理事	宮田 光秋	人吉地区保護司会長
顧問	藤森 純也	県保護司会連合会前会長	理事	旭 啓之	宇城地区保護司会長	理事	安田 公寛	天草地区保護司会長
副会長	秋吉 展明	熊本北地区保護司会長	理事	猪本 一男	荒尾地区保護司会長	理事	小柳 高子	熊本北地区保護司会副会長
副会長	西川 英文	玉名地区保護司会長	理事	徳丸 幸也	山鹿地区保護司会長	理事	三嶋 三重	山鹿地区保護司会副会長
常務理事	鷲山 恵水	熊本南地区保護司会長	理事	森 隆博	菊池地区保護司会長	監事	井上 康則	熊本南地区保護司会副会長
理事	小島 徳雄	県保護司会連合会前事務局長	理事	渡邊 吉保	阿蘇地区保護司会長	監事	板垣 敏彦	熊本中央地区保護司会
理事	丸田 伸久	熊本中央地区保護司会長	理事	眞淵 正信	上益城地区保護司会長	事務局長	石川志恵子	熊本東地区保護司会

## 熊本県くりの実会役職員名簿

役職	氏名	支部	役職	氏名	支部	役職	氏名	支部
会長	河部 啓宣	荒尾支部長	理事	森 隆博	菊池支部長	理事	赤星 裕	熊本県就労支援事業者機構
副会長	鈴木 和徳	八代支部長	理事	熊谷 博行	小国支部長	監事	石坂 敏明	熊本支部
副会長	塵岡 覺	玉名支部長	理事	江藤 長利	阿蘇中支部長	監事	永瀬 義剛	熊本支部
副会長	江崎 太一	熊本支部長	理事	岩本 敏則	阿蘇南支部長			

## 熊本自営会役職員名簿

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	黒木 康之	常務理事	佐藤 啓二
副理事長	緒方 孝雄	施設長	岩崎 健朗
副理事長	鷲山 啓		

## 熊本県更生保護女性連盟役職員名簿

役職名	氏名	役職名	氏名
会長	立川 和代	会計	川上八重子
副会長	江田 宣子	書記	田中久美子
副会長・会計	村上 緑		

## 令和3年度 更生保護法人 熊本県更生保護協会 会計報告

### ■ 収支決算書

収入総額 11,011,939円 支出総額 10,998,390円 繰越金 13,549円

収入の部			支出の部		
項目	予算額	決算額	項目	予算額	決算額
助成金収入	1,800,000	1,327,000	一時保護事業費 (金品給与)	400,000	94,470
篤志者寄附金	600,000	566,000	連絡助成事業費	9,715,000	9,365,046
役員等寄附金	1,370,000	1,635,000	事務費 (給料手当外)	3,085,000	2,718,053
財産収入	10,000	939	啓発費 (社明推進費外)	650,000	623,494
会費収入	6,400,000	5,882,000	連絡調整費 (機関誌発行外)	920,000	732,899
雑収入	30,000	101,000	助成費 (地区保護司会等への助成)	5,060,000	5,290,600
			管理費	1,594,000	1,538,874
運用積立金取崩	1,500,000	1,500,000	予備費	1,000	0
合計	11,710,000	11,011,939	合計	11,710,000	10,998,390

## 令和3年度 NPO法人 熊本県就労支援事業者機構 会計報告

### ■ 活動計算書

収益総額 3,188,036円 費用総額 2,534,524円 繰越金 653,512円

収益の部			費用の部		
項目	予算額	決算額	項目	予算額	決算額
受取助成金	2,445,000	2,528,000	事業費	2,650,000	2,217,949
受取会費	450,000	456,000	奨励事業	300,000	86,976
その他収益	205,000	204,036	開拓事業	1,800,000	1,752,683
			研修等事業	50,000	0
			整備事業	150,000	40,914
			広報啓発事業	250,000	198,556
			連携事業	100,000	138,820
			管理費	450,000	316,575
合計	3,100,000	3,188,036	合計	3,100,000	2,534,524



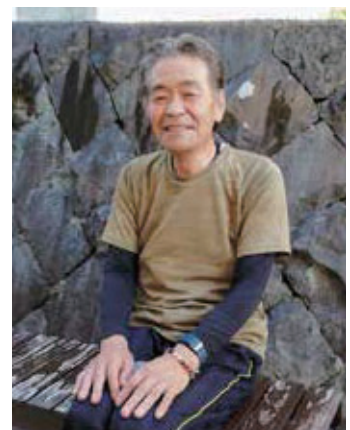
今回青木施設長からお話しを頂き、私の経験がお役に立つならばと、お受けしました。

私は今まで三回の裁判を経験しています。三回とも窃盗です。二回までは人を信じられず、また自分の罪と心の病に向き合う事ができませんでした。

しかし三回目の裁判の時、青木施設長が情状証人に立ってくれ、裁判長からも自分の病と罪にしっかり向き合い社会生活を送りなさいと厳しく言われ社会復帰は出来ましたが、自分の犯した罪が、どれだけ人に迷惑を掛けたか深く反省しました。

今回更生するに当たって、今までの悪い習慣を全て断ち切る意味においても施設長から禁煙外来を受けないかと言われ、私もこれから先自信になると思ひ、熊本機能病院を受診しました。初めは中々うまく行きませんでした。先生、看護師さんのご指導を受けながら「卒煙証明書」をいただく事ができました。大変自信にもなりました。

聖書の学びと活動で絶対に罪を犯す事無く社会貢献して行く覚悟です。 山下 龍二



### 協力雇用主企業での長期就労者へ奨励品進呈（お知らせ）

くりの実会員である企業に就労中の方に対し、今後の頑張りへ期待をし、下記のとおり奨励品を進呈することになりました。

- ★ **奨励品進呈対象者** くりの実会員である企業に2年以上就労中の方で、現在、保護観察中の者、又は保護観察期間が終了している者に対し審査のうえ、毎年予算枠内にて奨励品を進呈します。
- ★ **奨励品** 5,000円のクオカード1枚

### 資格取得（原付免許証取得等）及び入れ墨除去手術に対する補助金制度のお知らせ

- 助成金額** 30,000円を限度とします。（資格所得費用、入墨除去の医療行為のみの助成で交通費等は除きます）
- 助成対象者** 保護観察中の人か観察期間終了後3年以内の人に限りです。
- 申込方法** 観察所、協力雇用主、保護司、熊本自営会、自立準備ホームを通じて事前審査申込書を熊本県就労支援事業者機構に提出して下さい。  
申込み内容を検討のうえ連絡します。
- お問合せ** くりの実会事務局 電話096-288-4375 担当者 高橋義治

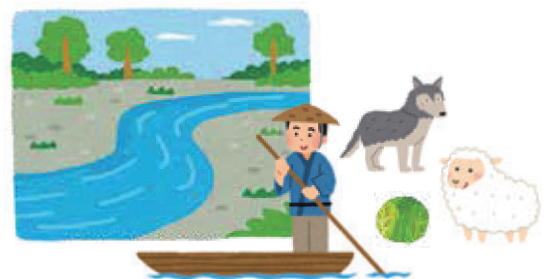
### 今世紀最大のクイズ



旅人が狼と羊を連れキャベツを運んでいます。隣の村に行くためには、小船で川を渡るひつようがあります。小船には旅人以外には1匹（1個）しか乗せられません。旅人がいないと、狼は羊を食べてしまいます。

羊はキャベツを食べてしまいます。隣の村に狼、羊、キャベツを全て運ぶためにはどうしたらよいのでしょうか？

（回答は熊本県更生保護協会のホームページをご覧ください。）



### ホームページ開設のお知らせ

URL [kumamoto.koseihogo.org](http://kumamoto.koseihogo.org) URL [kuma.syuroshien.koseihogo.org](http://kuma.syuroshien.koseihogo.org)

熊本県更生保護協会



熊本県就労支援事業者機構



Mail [info@koseihogo.org](mailto:info@koseihogo.org) (協会・機構共通で使用できます)